

市政に 全力投球!

市政ニュース2021年夏号

熊本市議会議員

上田よしひろ

上田よしひろ事務所

T 862-0975
熊本中央区新屋敷3-7-5
TEL 096-335-8100
FAX 096-335-8101

e-mail ueda-minsyu@sea.plala.or.jp

梅雨から初夏を感じる季節を迎えていますが、いかがお過ごしでしょうか?

新型コロナ禍で様々に不自由を強いられて1年半以上が経過しています。熊本市でも、影響を受ける市民・事業者の皆さんを支援するために、これまで19回もの緊急対策が行われてきましたが、決して十分な支援とはいえないのが現状です。

東京オリ・パラをはじめ「人流拡大」が、更なる感染拡大につながらないよう、熊本において「コロナ蔓延拡大を阻止」すべく、あらゆる対応を熊本市をはじめ県・国に求めていきます。どうぞ変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げます。



第2回
定例議会

『コロナウィルス感染症対策関連46億4,182万円』

第2回定例議会は、6月7日(月)から6月25日(金)の19日間開催され、新型コロナウィルス対策費を盛り込んだ令和3年度補正予算など、46億4,182万円の増額補正、追加提出の18議案を含む60議案を可決・承認し閉会しました。

議案の内訳は、予算8件、条例11件、その他24件、人事案件11件、諮問案件3件、意見書(国への要望)3件がありました。

■令和3年度熊本市一般会計補正予算

総額48億1,862万円

<新型コロナウイルス関連分の主な内容>

●ワクチン接種経費 (医療従事者確保等)	12億6,118万円
●ワクチン接種経費 (集団接種体制整備等)	10億4,692万円
●ワクチン接種経費 (接種体制の拡充等)	8億7,230万円
●コロナ禍での生活困窮者自立支援金支給事業	4億5,900万円
●営業時間短縮要請に伴う事業者支援経費	3億6,243万円
●抗原検査実施経費	3億6,000万円

<通常分の主な内容>

●児童手当システム改修経費	8,500万円
●熊本駅西土地区画整理事業地質調査経費	5,000万円

■主な条例の一部改正について

○くまもと森都心プラザ条例の一部改正について

『改正理由』くまもと森都心プラザが行う事業を追加するとともに、施設等の使用料の改定等をするため。

『改正内容』1.スモールオフィスの設置
2.くまもと新都心プラザが行う事業追加
3.施設等の使用料の改正
『施行日』令和4年(2022年)4月1日

○熊本市都市公園条例の一部改正について

『改正理由』辛島公園及び花畑公園に指定管理者制度を導入するとともに、これらの公園の施設の使用料を定めるため。

『改正内容』1.辛島公園及び花畑公園への指定管理者制度の導入
2.辛島公園及び花畑公園に新設される施設の使用料の追加及び利用料金の規定整備
『施行日』令和4年(2022年)7月1日



TOPICS トピックス

「ワクチン接種」混乱改善へ総力を

新型コロナ/ワクチン接種に向けては、予約開始当初に大きな混乱が生じました。現在では、予約手法の改善や予約サポート等も取り組まれています。

その裏で、本庁舎14階ホールでは「ワクチン接種対応PT」とも言える100名以上の体制で、あらゆるワクチン対応が行われています。6月議会でも、そうしたワクチン対応を行う職員の時間外勤務が大きく過剰となっており、安全労働の観点からの熊本市の対処策を「私が所属する総務委員会」でも指摘させていただきました。

市民・事業者の皆さんと熊本市が総力を挙げて、コロナ収束を目指しましょう。



その他の委員会議論の状況

■県境を越える人への「PCR検査の拡充」要望

新型コロナの感染拡大対策として「戦略的モニタリング検査」が現在、「熊本駅・さくらまち（バスターミナル）」で、県境を越えた人（任意）へのPCR検査が行われております。しかし、熊本空港での検査が実施されておらず、取り組みの効果が薄いことから、県へ空港でのPCR検査実施の要望が行われました。

■「防災基本条例（仮称）」の制定に向け

「防災基本条例（仮称）」が、来年3月策定に向け検討されます。これは、地震・豪雨等の自然災害の激甚化・頻発化を念頭に、本市の防災に関する基本的方針を定め、地域防災力の強化を図るもので、熊本地震後、現在は「国の災害救助法および熊本地域防災計画」であらゆる取り組みが規定されていますが、希薄化が懸念される「市民の防災意識」をさらに高めることから条例制定が進められています。

■「金峰山少年自然の家」の再建に向け

金峰山少年自然の家の再建に向けた整備基本計画が示され、民間のノウハウを活用した効率的運営や、新たなサービスを提供する施設として、令和6年完成を目指すこととなります。



■「市立高等学校・専門学校」改革の基本計画を論議

市立高等学校・専門学校改革の基本計画が示され、必由館・千原台高校およびビジネス専門学校の改革内容を論議されました。



特に、中高一貫教育が盛り込まれた必由館高校については、在校生・卒業生からの意見を受け、一旦計画策定は見送られました。

副議長の任務、無事終了しました！

6月議会の初日に副議長を退任しました。令和元年5月、熊本市議会副議長の任をいただき2年1ヶ月、6月議会でその任を終えました。

初年度は、熊本城ホール開業や2大世界スポーツイベント（ラグビー・女子ハンドボール）の開催など、熊本地震からの「復興を大きくアピール」する行事・イベントが数多く開催されました。昨年（令和2年）に入り、新型コロナの感染拡大により、多くの行事・イベント、さらには本来の主任務である全国の議会・政令市等で行われる各種協議会（全国市町村議長会など）も中止・延期・書面決議が連續し、多くの活動が制約されました。

個人的には、多くの貴重な経験の場が激減したことへの思いもありますが、多くに皆さんにご支援いただき、副議長の任を全うできたことに心から感謝申し上げます。引き続き、市議会議員として全力投球して参ります。ありがとうございました。



一強「与党」だけでは「国民・市民目線の政治」は育たない！



間近かに迫った衆院選！幅広いご理解とご支援をお願いします！

衆議院任期（4年）が間近かに迫り、いよいよ衆院選がスタートします。私が所属します立憲民主党からは、熊本県議会議員を3期務めています「はまだ大造」氏が、熊本1区からの出馬を予定しています。自民党一党だけでの政治に対し、さまざまに不満・不信をお持ちに皆さん！迫る衆院選へ自らの一票を投じる重みを共に考えていきましょう。